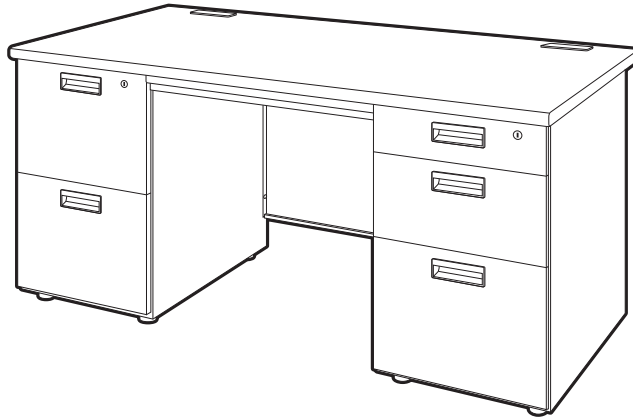


両袖机組立説明書

この度は弊社商品をお買い求めいただきありがとうございます。組立てる前にこの説明書を必ずお読みになり、組立てを行ってください。組立て後は組立説明書は大切に保管してください。

組立て完成図



組立用部品一覧

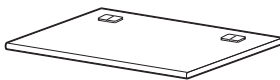
標準パーツ

- | | | |
|-----------|----------------------|----------------|
| ①天板(×1) | ⑤センター引出し(×1) | ⑨仕切り板148mm(×1) |
| ②2段袖箱(×1) | ⑥センター引出し固定用レール・右(×1) | ⑩仕切り板168mm(×3) |
| ③3段袖箱(×1) | ⑦センター引出し固定用レール・左(×1) | ⑪首無しネジ(×12) |
| ④幕板(×1) | ⑧ペンケース(×1) | ⑫首ありネジ(×4) |

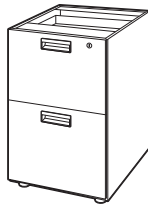
ご用意していただくもの

- ・手袋
- ・プラスドライバー

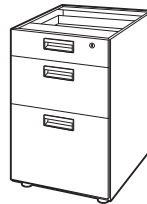
①天板(×1)



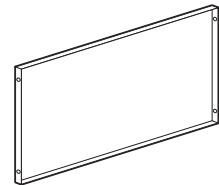
②2段袖箱(×1)



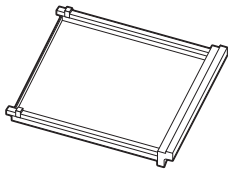
③3段袖箱(×1)



④幕板(×1)



⑤センター引出し(×1)



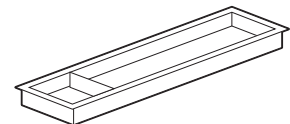
⑥センター引出し
固定用レール・右(×1)



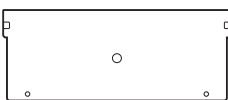
⑦センター引出し
固定用レール・左(×1)



⑧ペンケース(×1)

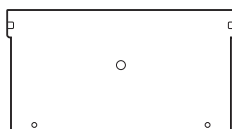


⑨仕切り板148mm(×1)



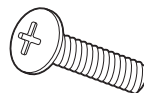
一番下の引出しの奥にバンドで固定してあります

⑩仕切り板168mm(×3)

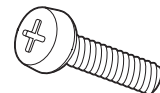


一番下の引出しの奥にバンドで固定してあります

⑪首無しネジ(×11)



⑫首ありネジ(×4)



組立て

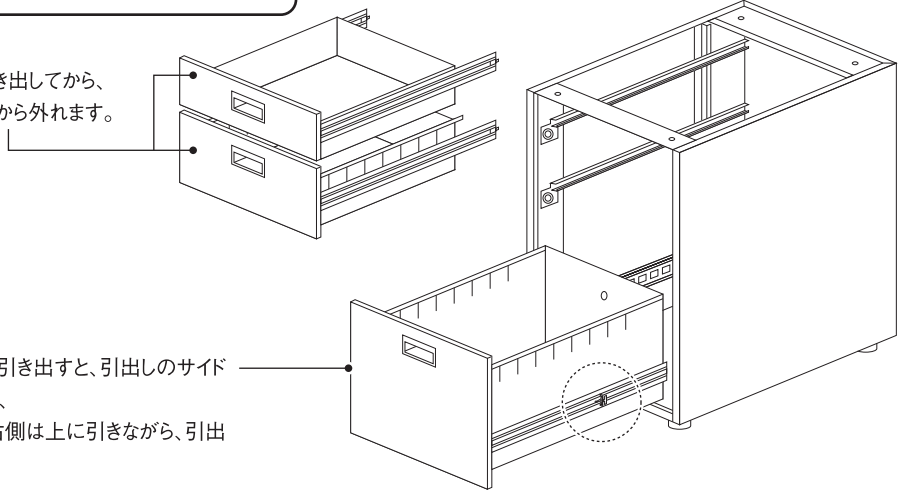
手順1

3段袖箱、2段袖箱の引出しを取り外します。
図を参考に、取り外しを行ってください。2段袖箱も同じ要領で取り外しができます。
※机に袖箱を取付ける際に、重みや引出しの可動でケガの恐れがあります。
必ず取り外してください。

※作業を行う前に手袋の着用を推奨しています。
引出しに手を挟んだり、レールで手を切る恐れがあります。

〈1段目／2段目〉

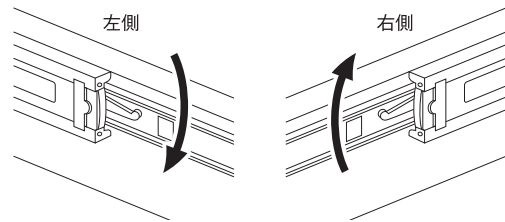
上2段の引出しは、いっぱい引き出してから、少し持ち上げて引き出すと、袖箱から外れます。



〈3段目〉

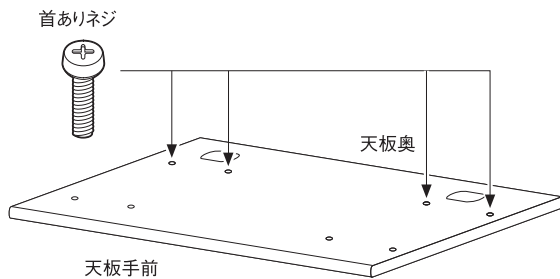
最下段の引出しは、いっぱいまで引き出すと、引出しのサイドのレールに黒いレバーがあるので、それを左図の様に、左側は下に右側は上に引きながら、引出しを手前に引き出してください。

- レールで手を切る恐れがあります。注意して作業を行ってください。
- レールにグロスが塗布してあります。服を汚さないよう注意してください。



手順2

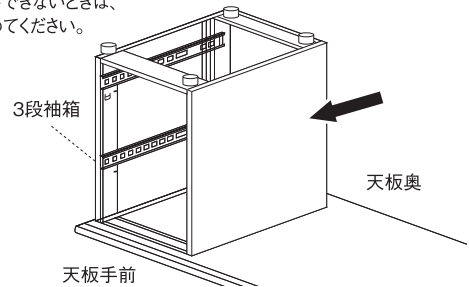
天板を裏返し、図の位置に、首ありネジ(4本)をしっかりと取付けてください。ネジは首の分だけ、天板から出るように止まります。



手順3

袖箱を取付けます。出っ張っているネジの頭に、袖箱の取付け用の穴にネジをかぶせ、手前にスライドさせ、固定します。

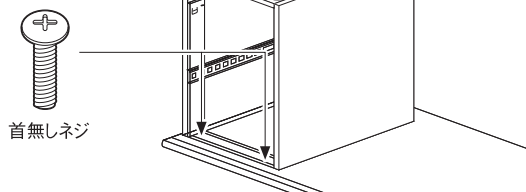
袖箱がスライドできないときは、ネジを少し緩めてください。



手順4

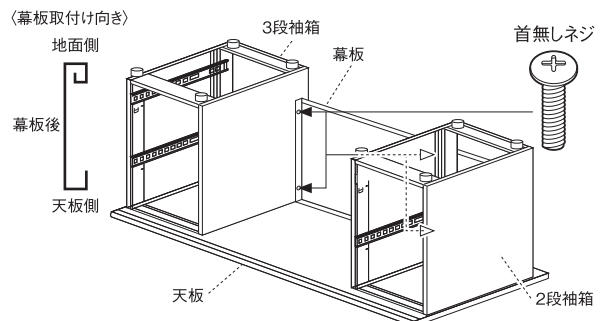
固定されているのを確認したら、袖箱の手前側のネジ穴に、首無しネジ(2本)を取付けてください。

袖箱がスライドできないときは、ネジを少し緩めてください。



手順5

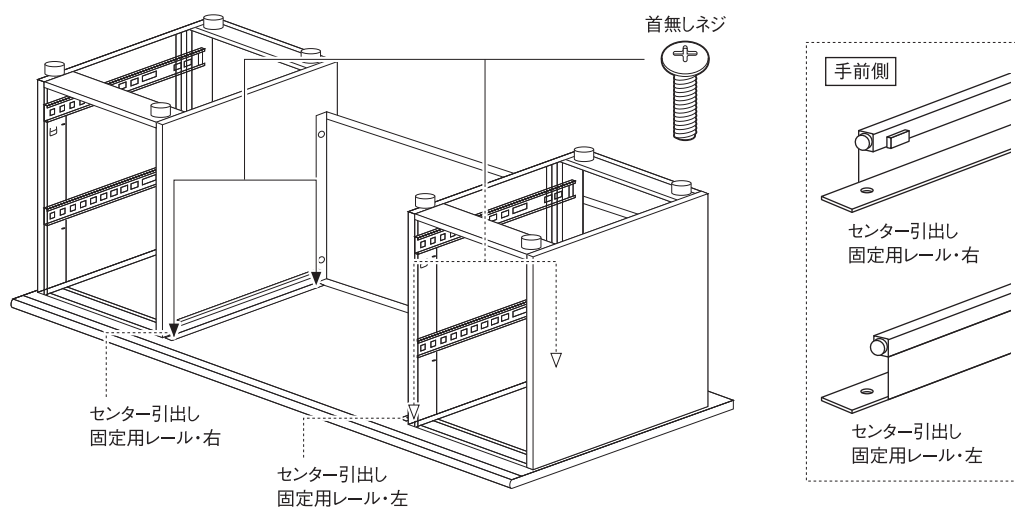
幕板を取付けます。左脚と袖箱の側面にある、2つのネジ穴に合わせて、首無しネジ(4本)で固定してください。



組立て

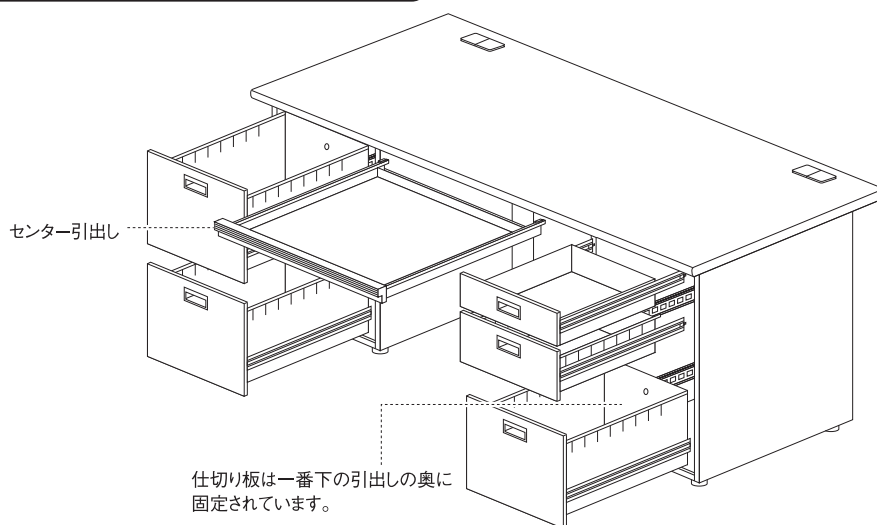
手順6

引出し固定レールを取付けます。首無しネジ(4本)で固定します。左右の位置に注意して、取付けを行ってください。



手順7

デスクをひっくり返し、センター引出しを取付けます。袖の部分にも引出しを戻したら完成です。



注意事項

- ・必ず二人以上で組立て作業を行ってください。
- ・デスクに耐荷重以上物を載せないでください。
- ・デスクは床面の平らな場所に水平になるように置いてください。テーブルの変形やゆがみの原因となることがあります。
- ・デスクの上に立ったり、乗ったり、腰掛けたり、踏み台代わりに使ったりしないでください。
- ・デスクの端に、偏った力を加えないでください。
- ・デスク以外の用途でのご使用はおやめください。
- ・デスクの上に灰皿や食器など、底のザラついた物を直接置いて引きずると、傷がつくことがありますので、ご注意ください。
- ・デスクを引きずって運ばないでください。デスクの破損や、床に傷がつく原因になります。
- ・半年に一度、ボルトが緩んでいないか点検してください。ボルトが緩んだ状態でのご使用はおやめください。
- ・組立説明書にもとづいて、組立て・設置を行ってください。
- ・周りに何も無いことを確認してから、組立て作業を行ってください。
- ・指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損したり、思わぬ事故の原因になります。